

平成二十七年入学試験問題（推薦入試Ⅱ・社会人特別入試）

小論文

法文学部 総合社会システム学科（昼間主コース・夜間主コース）

注意事項

- 一、受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
- 二、解答は必ず解答用紙に記入すること。
- 三、解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
- 四、解答時間は、一二〇分である。
- 五、縦書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問題

次の文章を読んで、以下の各問に答えなさい。

- 問1 著者の主張を要約しなさい。(三〇〇字以上、五〇〇字以内)
- 問2 著者の主張について、あなたの意見を述べなさい。(五〇〇字以上、七〇〇字以内)

非公開

非公開

非公開

非公開

非公開

(杉田敦、『政治的思考』、岩波新書、二〇一三年、四〇〜四七ページ、抜粋・一部改変)

【注釈】

注釈1 アイデンティティ (identity) とは、自己同一性のことであり、「私は何者であるか」と問う場合の「何者」を指す。たとえば、民族や性別などについていう。

平成二十七年入学試験問題（推薦入試Ⅱ・社会人特別入試）

小論文

法文学部 総合社会システム学科（昼間主コース・夜間主コース）

出題の意図

この小論文の出題意図は、社会科学系学問を専攻するうえで必要な能力を受験生がどれだけ有しているかを見ることにある。本学科のアドミッション・ポリシーである①人間社会や社会諸科学への深い関心、②柔軟かつ総合的な思考力、③主体的に学ぶ意欲の有無を判断するため、まず、提示された文書をきちんと読解できるか、次に、日頃から社会問題に関心を持っているか、そして、解答全体から自らの主張を論理的に展開する論理性・文章力があるかを問うものである。